

サイバーセキュリティ月間!!

令和6年2月1日(木)～3月18日(月)



クレジットカード情報を狙う手口に注意!

キャッシュレス決済の増加に伴い、クレジットカードの不正利用額も増加傾向にあります。日本クレジット協会によると、令和4年中の不正利用による被害額は、436億7,000万円と過去最多となっています。クレジットカードの情報を狙う次の手口に注意しましょう。

1 フィッシング

実在する会社やサービス等を装って偽のメールを送り、メール本文に記載された URL から犯人が用意したサイトに誘導し、ID・パスワード、クレジットカード情報を入力させて盗み取る手口です。

2 偽サイト

インターネットショッピングのサイトの中には、個人情報盗む目的で作られた営業実態のない偽サイトがあり、支払いのために入力したクレジットカード情報を犯人に盗み取られてしまう手口です。

3 ウェブスキミング

営業実態のある正規のショッピングサイトを不正に改ざんして、支払い時に入力するクレジットカード情報を犯人に送るように改変し、カード情報を盗み取る手口です。

不正利用被害を防止するための対策

1 メール本文の URL を容易にクリックしない

実際に自分が使っている会社やサービス等からのメールであっても、フィッシングの可能性があることを念頭におき、全ての受信メールに注意を払いましょう。

2 初めて使うショッピングサイトには特に注意

クレジットカード情報等を初めて入力するような場合には、そのサイトが安全かどうかを確認することが大切です。

サイトの URL 等の情報を元に安全性確認できる「詐欺チェック」といったサービスを利用して確認しましょう。

3 3Dセキュアを導入する

3Dセキュアは、クレジットカード会社各社が推奨する本人確認サービスです。

クレジットカードごとに利用手続きをしておけば、カード決済をする際に、ワンタイムパスワード等で本人確認が行われ、不正利用を防ぐことができます。



マナーを守って正しい狩猟

◎昨年度の狩猟期における人身事故

昨年度、県内での事故の発生はなかったものの、全国では9件発生しました。

事故を起こした方の特徴としては、9名中5名が **60歳以上の方**であり、同じく5名が**猟銃等の所持歴が20年以上の方**となっています。

このほか、狩猟期における猟銃等に係る違反が58件発生しています。

◎レジャー等で山に入られる皆様へお願い

県内では、毎年11月15日から翌年2月15日まで狩猟期間となっています。

期間中レジャー等で山に入られる方は、銃声のする方向には近づかないようにしてください。

